

令和4年度 津島市社会教育審議会（第1回） 内容（議事録）

日 時 令和4年7月26日(火)
午後2時から午後3時
場 所 生涯学習センター
2階第3会議室

- 1 あいさつ
教育長あいさつ
委員紹介（名簿順に自己紹介）
- 2 会長及び副会長の互選について
委員推薦により会長就任
会長に相村委員、副会長に相原委員
- 3 審議事項

審議事項ごとに事務局から説明。以下、質疑内容。

（1）主要事業の令和3年度実績報告及び令和4年度事業計画について

- （委員）家庭教育地域活動推進事業について神島田小学校区が重点指定地域になっているが指定地域に決まりごとはあるか。
- （事務局）2年をめどに市内各小学校が交代で実施。今年度は津島市が実践活動発表の年のため神島田小学校区に1年延長してもらい、3年目となる。
- （委員）平和教育事業（映画会）を始め、各事業についてPRなど行っているか。
- （事務局）チラシ、ポスターなどを公共施設に配布、広報や市ホームページなどを活用しPRしている。
- （委員）津島市生涯学習ガイドについて各戸に配布はしているのか。
- （事務局）発行部数に限りがあり、各戸に配布はしていない。市内公共施設に設置している。市ホームページから、閲覧、ダウンロードが可能。

（2）社会教育施設の実施事業及び利用状況について

- （会長）公民館事業や公民館の利用について市外の方の利用は可能か。
- （事務局）公民館事業は、募集対象が市内在住・在勤・在学となっている。周辺の自治体も同様な状況だと思う。
また公民館クラブは、おおむね10名の会員で、大多数が市内在住、在勤者であること減免要件としている。クラブにより近隣住民も参加している。社会教育施設の中でも自治体間での相互利用が進んでいる市立図書館の場合、市内の利用者6割、愛西市2割、残りの2割はそれ以外の市町村住民が利用している。
- （会長）愛知県内の村の交流について、県内には離れた場所に2カ所村が存在する。

村々が学習交流として子どもたちに体験学習をしている。この近隣も地域を越えて施設の利用ができればと思い発言をした。

(3) 県社会教育委員連絡協議会の令和3年度実績報告及び令和4年度実施計画について
・意見等なし

(4) その他

(委員) 市役所で各所属の職員や関係機関が地域課題情報交換会を行っている。社会教育も参加しているのか。

(会長) 午前中に私も参加した。各課の職員も多く参加し意見交換を行った。

(事務局) 東海北陸社会教育研究大会愛知大会について、申込期限までに出席の有無の連絡を依頼。